

内科系研修医のための初期診療カンファレンス

(通称. **2x2** [ツーバイツー] カンファ)

慶応義塾大学 卒後臨床センターでは2014年5月より内科系研修医のための初期研修カンファレンスを開始しました。各月 第**2**週の午後**2**時から行うということで **2x2** カンファと呼んでいます。

背景

- 慶應義塾大学病院においては専門性の高いレベルでのカンファレンスや教育回診は幅広く行われているものの、初期研修医の段階での総合診療的な教育はまだ不十分である。
- さらに、内科系専修医（D5以上）が教育を行う立場として活躍できる場面も限られている

目的

- 内科系で日々の臨床の大前提となる基本的な疾患に関する臨床の実践を身につける場を設け、研修医や専修医が主体的に疑問を呈し、議論できる場として活用する

時間と場所

- 週を固定して（第二週）、その期間はほぼ毎日のペースで行う
- 時間は午後二時から
 - 朝はそれぞれの病棟でカンファ等があり、午前10時からは予定入院が入るため
 - また夕方はまたそれぞれの病棟でカンファや回診がある
- 場所は北棟三階の内科医局
- 総合診療部（内科チューター）とも連携して進める

チューター

- 意見が交換しやすいように初期研修医（10名前後）と1～2名のメンターによる症例検討とする
- D3またはD5以上が司会役に（バックアップを卒臨研センターや内科スタッフが行う）

➢ 司会担当者

◇ 漢方センター	吉野鉄大
◇ 呼吸器内科	八木一馬
◇ 消化器内科	谷木信仁
◇ 血液内科	雁金大樹
◇ 循環器内科	澤野充明、白石泰之